



平成28年11月7日

各位

上場会社名 株式会社トマト銀行
 代表者 取締役社長 高木 晶悟
 (コード番号 8542)
 問合せ先責任者 執行役員経営企画部長 谷口 善昭
 (TEL 086-800-1830)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,900	1,400	900	78.48
今回修正予想(B)	10,200	1,880	1,290	112.49
増減額(B-A)	300	480	390	
増減率(%)	3.0	34.2	43.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	10,300	1,694	1,107	96.55

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,800	1,400	900	78.26
今回修正予想(B)	10,080	1,850	1,270	110.44
増減額(B-A)	280	450	370	
増減率(%)	2.8	32.1	41.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	10,193	1,675	1,094	95.17

※1. 平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、前連結会計年度及び前事業年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり中間純利益を算定しております。

※2. 「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」を前年度末に係る財務諸表から適用したことに伴い、当第2四半期累計期間に係る財務諸表の比較情報((ご参考)前期第2四半期実績)について、当該適用指針第49項(3)1から3に該当する定めを前第2四半期累計期間の期首に遡って適用しております。

修正の理由

個別業績予想において、貸倒引当金戻入益790百万円を計上する見込みとなったことなどにより、経常収益、経常利益及び中間純利益を上方修正するものです。

また、連結業績予想の修正は、主に個別業績予想の修正によるものです。

なお、平成29年3月期通期の業績予想につきましては、11月11日に予定しております平成29年3月期第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上